

レジメン名

weekly CBDCA+PTX+根治的胸部放射線照射

出典 J Clin Oncol 2010;28:3739

実施部署区分

☒入院
☒外来
☐処置

対象疾患

非小細胞肺がん(NSCLC)

☒切除不能・根治照射可能 StageⅢB・ⅢC

☐進行・再発

☐補助療法(術前・術後)

☐

PSO-1を対象とする

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準(胸部放射線照射)

ANC	500/mm ³ 未満	PLT	2.5万/mm ³ 未満
その他	その他Grade4の血液毒性 Grade3以上の食道炎または皮膚炎 38℃以上の発熱 動脈血酸素分圧<60mmHg		

1クール期間

①化学放射線療法:42日

②地固め療法:21日*

総クール数

①1クール

②2クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
【化学放射線療法】				
パクリタキセル	40mg/m ²	輸液250mL	60分	d1、8、15、22、29、36
カルボプラチン	AUC2	5%TZ250mL	60-90分	d1、8、15、22、29、36
カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。				
根治的胸部放射線照射	2Gy/日	合計60Gy/30回		d1- 週5回×6週間
【地固め療法(3週間毎×2クール)】 ※同時化学放射線療法の3～4週間後に開始				
パクリタキセル	200mg/m ²	輸液500mL	3時間	d1
カルボプラチン	AUC5	5%TZ250mL	60-90分	d1

1日投与順

(経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)

【化学放射線療法】

根治的胸部放射線照射 合計60Gy/30回

day1、8、15、22、29、36

①ハロノセトン0.75mgハック+デキサート9.9mg+ホラミン5mg+ファモチジン20mg(30min)

②パクリタキセル40mg/m²+輸液250mL(60min)

DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与

③CBDCA AUC2+5%糖液250mL(60-90min)

④生食50mL(フラッシュ用)

【地固め療法(3週間毎×2クール)】

day1

①ハロノセトン0.75mgハック+デキサート16.5mg+ホラミン5mg+ファモチジン20mg(30min)

②パクリタキセル200mg/m²+輸液250mL(3hr)

DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与

③CBDCA AUC5+5%糖液250mL(60-90min)

④生食50mL(フラッシュ用)

day1-3

アプレビタントカプセル 分1(d1:125mg、d2-3:80mg)